

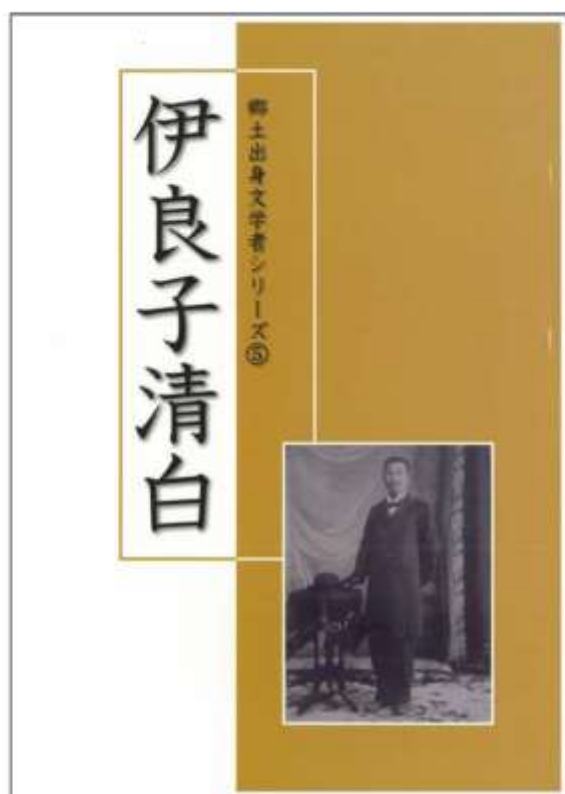
郷土出身文学者シリーズ⑤

# 伊良子清白

伊良子清白（1877～1946）は、八上郡曳田村（現鳥取市河原町曳田）に生まれ、雑誌『文庫』を中心に活躍した詩人です。1906年に詩集『孔雀船』発表の後は詩作を絶ち、医師としての仕事のため浜田、大分、台湾、京都、三重を転々としたことから、「漂泊の詩人」と呼ばれています。清白の生涯・作品を紹介する1冊です。

定価 500円

A5版 53ページ



## 内容

清白と故郷	頼田恵子
詩集『孔雀船』の世界	井上嘉明
漂泊の軌跡	平出 隆

清白を知る—鳥取県立図書館所蔵資料より—  
清白ゆかりの地  
伊良子清白略年譜

## 販売場所

鳥取県立図書館 2階 郷土資料カウンター  
鳥取県庁 本庁舎1階 県民室  
八頭県土整備事務所建設総務課  
中部総合事務所地域振興局  
西部総合事務所地域振興局  
日野振興センター日野振興局

編集・発行：鳥取県立図書館  
〒680-0017 鳥取市尚徳町 101  
電話 0857-26-8155  
ファクシミリ 0857-22-2996  
電子メール toshokan@pref.tottori.lg.jp